

ランチオンセミナー

スパコン/GPUを占有できる プライベートクラウドで 研究開発の課題を解決！

3月14日(金) 12:10-12:50

東京理科大学 野田キャンパス
講義棟 (K) 2階 K203

カゴヤ・ジャパン株式会社 鶴岡 謙吾



多様な利用形態

シミュレーション、大規模科学技術計算用途以外にもAI自然言語処理や量子アニーリングのインフラとして利用可能です。本セッションで、導入事例を交えてご紹介させていただきます。

カゴヤ・ジャパンのHPCサービスは、NECのスーパーコンピューター「SX-Aurora TSUBASA」をクラウド環境でご利用できる業界随一のサービスです。世界で唯一NECだけが開発するベクトルプロセッサ「SX-Aurora TSUBASA」により、一度に膨大な処理を実行可能。

また、NVIDIA製GPUを搭載したサーバーを物理環境で専有利用でき、クラウド上でローカルLLM+RAGを運用することも可能。

機密性の高いデータを扱う企業や研究開発に最適な環境を提供します。

※名刺を1枚ご用意ください。ランチボックスとお引き替えいたします。

貴社の課題解決に繋がるヒントが見つかるかもしれません。

皆様のご参加を心よりお待ちしております！